

蓮花の香



寺便り 『れんげのかおり』

第四十号

✿ 弘法大師のお言葉



春の華、秋の菊、

笑って我に向えり

あかつき

暁の月、朝の風、

じょうじん

情塵を洗う

『性霊集』



平成 29 年に筆者が高野山で登拝修行をしたときの写真です。九度山から町石道を徒歩で登り高野山へあがりました。お大師様も歩かれた道を辿り、お山の靈気を全身でいただき、真言僧侶として幸せな道中でした。

✿ 山の中の楽しみ ✿

このお言葉は、「山中に何の楽かある」という中のお言葉で、

『春の華、秋の菊は笑って私をむかえてくれていきます』

明けの月、朝の風は、情念を洗い去ってくれます』という意味です。

お大師様は、修行の道場として高野山をお開きになりました。山中に心身を置いて五感から得る実体験の修行の大切さを弟子たちに伝えようとしたのでしよう。

✿ 六根清浄 ✿

修行道の修行では、

『慚愧懺悔・六根清浄』という

文句を何度も繰り返し唱えながら山を登って行きます。

慚愧懺悔とは、悔い恥じると

いう意味。六根清浄は、六根（眼耳鼻舌身意）を清らかにしたいという願いです。

日々の行いを省み、心身を清らかにしたいと願いながら登るので。

✿ 修行はつらく楽しいもの ✿

修行は、厳しくて辛いものだと思います。確かに大変なことも多いですが、山中においてもお大師さまのお言葉のように楽しみが沢山あり、御山全体から教えをいただきます。すると不思議と日常でも楽しみが見つかり、世界がより輝いて見えるのです。（文・写真・宥心）

令和6年11月11日

発行所

〒379-2113

群馬県前橋市

下増田町 1626 番地

電話 027 (266) 1243

前橋厄除大師

蓮花院 寺務所

発行人 富岡宥心

お寺のホームページも是非のぞいてみてください。→



裏面もあります